



平井西小だより

令和7年 9月 1日
江戸川区立平井西小学校
校長 藤澤 優子
9月号 No.5

新しい学期のスタートに期待を込めて

「かかわり」「共育・協働」～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

夏休みが終わり、学校に子供たちの元気な声と、明るい笑顔が戻ってきました。夏休み中でも校内や校外でも笑顔いっぱいでした。私の姿を見つけて近くに駆け寄ってきて「校長先生おはようございます。」「こんにちは。」と自ら声をかけてくれる子供たちに出会うとほっとします。今日も目をキラキラさせて登校してくる子供たちが学校に戻ってきて、学校が活気づいたことは間違いありません。2学期も子供たちの頑張りが楽しみです。

さて、今年は昨年にも増して暑い夏休みでした。それでも、朝夕に吹く風に少し秋の空気をを感じるようになりました。まだまだ残暑厳しい毎日ですが、1学期同様子供たちやご家庭、地域の皆様の安全を第一に考え、学校運営をすすめてまいります。

2学期のスタートにあたり、子供たちには始業式、学期の初めにあたって、三つ頑張ることを話しました。一つ目は、早く生活のリズムを取り戻してほしいこと、二つ目は、一学期同様いつでも、どこでも、誰とでも、自分から進んで挨拶をすること、三つ目は、仲良く助け合っていくこと、相手の立場に立って考え、人の嫌がることを言ったりしたりしないことについてです。本校の教育目標、「やさしい心」「じょうぶな体」「かんがえる力」の根幹となるものです。ご家庭でも声掛けをよろしくお願いします。

2学期は1年間で一番授業日数が多く、たくさんの行事等が控えています。一つ一つの行事を通して、子供たち一人ひとりが確実に成長していけるよう、今学期は、子供たちが「考動」し、笑顔で活躍する学校運営を目指します。どの学級でもゴールである12月にどんな自分になっていたいか、なりたい自分を考えて目標を立てます。その達成を目指して大きな夢や目標の達成には、一步一步の積み重ねが大事という意味の「千里の道も一歩から」という言葉もあります。目標を立てて満足せず、まず、やってみて、続けていくその過程を大切に、実りの多い学期末を迎えることができるよう教職員一同指導に努めてまいります。

夏休み中には、平井西小学校校庭にて町会主催のラジオ体操、8年ぶりの町会主催の盆踊りが、開催されました。多くの子供たちが参加をしていました。ラジオ体操最終日とスクールバンドの参加者にはお土産もあり、子供たちはとてもうれしそうでした。町会の皆様、ありがとうございました。今後ともご支援・ご協力よろしくお願いたします。